

文部省

土木學會誌 第十一卷第二號 大正十四年四月

- 大正十四年一月二十八日土木學會震害調査委員會第四部會第五回委員會を開き廣井委員長那波主査伊藤代（三浦）、稻垣、川口、竹内、丹治、橋本、山田の各委員沼田幹事小田嘱託出席す。
- 同年同月二十九日土木學會震害調査委員會第一部會第十二回委員會を開き安藝主査青山、金森、清水代（水野）、高田代（松本）、田村、藤田、眞島の各委員沼田幹事出席す
- 同年同月三十日土木學會高速度鐵道調査委員會第十三回特別委員會を開き大河戸主査安部、田中代（岩切）、手塚、西、平井、古川、物部、山崎の各委員沼田幹事野坂嘱託出席す
- 同年二月二日土木學會震害調査委員會第一部會第十三回委員會を開き廣井委員長安藝主査青山、稻葉、金森、清水代（水野）、高田代（松本）、田村、伴、藤田、の各委員沼田幹事出席す
- 同年同月三日編輯委員會を開き川口委員長金森前委員長黒田、野口、平井の各委員沼田（前嘱託）三浦嘱託出席編輯上に付協議を爲せり。
- 同年同月四日土木學會震害調査委員會第四部會第六回委員會を開き那波主査伊藤、稻垣、大河戸、楠田、竹内、丹治、橋本、山田の各委員沼田幹事小田嘱託出席す
- 同年同月五日役員會を開き中島會長市瀬副會長太田、金森、後藤、草間、島、竹内、眞島の各常議員中山前會長井上、丹治兩主事野口編輯委員出席中島會長議長席に着き左記事項を決議せり
 - 一、復興局長官より照會に係る土木工事震害に關する調査の依嘱に應すること
ゝしそが所要經費として金壹萬五千圓の交付を受くること尙該調査報告書發表の上は土木學會に於ても印刷の上會員に配付したき旨豫め承認を請ふこと
又序文に土木學會に依嘱し調査を爲さしめたる旨の記事を挿入せしむること
 - 一、来る三月十四日（土曜日）午後三時より帝國鐵道協會に於て第三十八回講演會を開催することとし右講演を復興局嘱託デイ、ヒューズ君に依頼すること
 - 一、東北帝國大學工學部機械工學科より會誌の寄贈方申込に對しては之れを謝

絶すること但し會誌實費分頗なれば差支なき旨回答を爲すこと

一、會員工學士井口鹿象君の矩形床版の撓度並に應力に關する論文に對し大正
十三年度第一土木賞牌を贈呈すること

其他會務に關する事項

- 同年同月六日土木學會高速度鐵道調査委員會第十三回特別委員會を開き古川委員長大河戸主査安倍、田中、西、平井、古川、物部、山崎の各委員沼田幹事土井、野坂の兩囑託出席す
 - 同年同月十日 土木學會震害調査委員會 第五部回第三回委員會を開き 森主査神原、彭城、鈴木、高橋、萩原、山口の各委員沼田幹事出席す
 - 同年同月十二日土木學會震害調査委員會第一部會第十四回委員會を開き 安藝主査青山、石川、市江、稻葉、金森、清水代(水野)、高田代(松本)、田村、伴、百瀬代(佐藤)の各委員沼田幹事出席す
 - 同年同月十三日土木學會高速度鐵道調査委員會第十四回特別委員會を開き古川委員長大河戸、安倍、田中、西、平井、古川の各委員沼田幹事土井、野坂の兩囑託の各委員出席す
 - 同年同月十七日土木學會震害調査委員會第二部會橋梁小委員會を開き物部主査大河戸、樺島、田中、谷井の各委員沼田幹事藏重囑託出席す
 - 同年同月十九日土木學會震害調査委員會第一部會第十五回委員會を開き安藝主査青山、金森、高田代(丸山)、田村、百瀬代(石黒)、の各委員沼田幹事出席す
 - 同年同月同日臨時役員會を開き市瀬副會長太田、金森、草間、竹内、八田の各常議員野村、古川の兩前會長丹治主事川口編輯委員長黒田、谷井の兩編輯委員出席市瀬副會長議長席に着き左記事項を決議せり
- 一、會長中島銳治君二月十七日薨去に付弔慰方法下記の通りと爲すこと
- (イ)新聞廣告(東京日々、時事、報知、萬朝、東京朝日、大阪朝日、大阪毎日ノ七新聞)

會長工學博士中島銳治君病氣の處本月十七日薨去せらる右會員諸君に謹告す

大正十四年二月二十日

土木學會

(ロ)葬儀當日左記弔飼並に生花一對を靈前に供すること

弔詞文

土木學會は會長正三位勳二等工學博士中島銳治君の薨去を哀悼し茲に恭しく弔詞を呈す

大正十四年二月二十一日

社團法人土木學會副會長市瀬恭次郎

(ハ)會誌に中島前會長の傳記を掲載すること

一、震災豫防調査報告と會誌の交換を爲すこと

其他會務に関する事項

○同年同月二十五日臨時役員會を開く市瀬副會長太田、金森、草間、後藤、島、竹内、八田の各常議員中山、廣井の兩前會長井上、丹治の兩主事川口編輯委員長佐藤編輯委員出席市瀬副會長議長席に着き左記事項を決議せり

一、来る三月十四日午後三時半より帝國鐵道協會に於て會長補缺選舉の爲臨時總會を開催すること

一、第三十八回講演會を上記臨時總會終了後開催することとし復興局嘱託デイ、ヒューズ君並に内務技師金森誠之君に依頼すること尙講演會後同所に於て晚餐會を催すこと

一、工學會會館建築の實行に賛同すること

一、建築士會より建築土法案制定に關する照會ありたるに依り本會に於ても研究の上回答するの必要あるを以て之が調査を下記諸氏に依嘱すること

阿部 美樹 志君	太 田 圓 三君	樺 島 正 義君
岩 崎 盾 夫君	鹿 島 精 一君	熊 谷 直 道君
竹 内 季 一君	千 葉 利 智君	永 山 彌 次 郎君
那 須 章 彌君		

其他會務に関する事項

○同年二月二十五日土木學會震害調査委員會第五部會第四回委員會を開き森主査神原、彭城、鈴木、高橋、萩原の各委員沼田幹事出席す

○同年同月二十六日土木學會震害調査委員會第一部會第十六回委員會を開き安藝主査稻葉、金森、高田代(丸山)、田村、伴、藤田、百瀬代(佐藤)の各委員沼田幹事出席す

○同年同月二十七日土木學會高速度鐵道調査委員會第十五回特別委員會を開き大河戸主査安倍、田中、西、古川、物部の各委員沼田幹事土井、野坂の兩嘱託出

席す

- 同年同月二十七日編輯委員會を開き川口委員長山崎、谷井の兩委員三浦嘱託出席編輯上に就き協議を爲せり
- 同年三月五日土木學會震害調査委員會第一部會第十七回委員會を開き安藝主查稻葉、金森、高田代(丸山)、田村、伴、眞島、百瀬代(佐藤)の各委員沼田幹事出席す
- 同年同月六日土木學會高速度鐵道調査委員會第十六回特別委員會を開き古川委員長安倍、西、古川、平井、物部の各委員沼田幹事土井、野坂の兩嘱託出席す
- 同年同月十三日土木學會高速度鐵道調査委員會第十七回委員會を開き古川委員長大河戸主査安倍、田中、西、古川、物部の各委員沼田幹事土井、野坂の兩嘱託出席す

土木學會臨時總會議事概要

大正十四年三月十四日午後三時半より帝國鐵道協會に於て會長補缺選舉の爲臨時總會を開く出席者會員百五十五名にして副會長市瀬恭次郎君議長席に着き開會を告くると共に左の議案を附議す

一、會長工學博士中島銳治君大正十四年二月十七日午後九時十分死去せられるに付會長補缺選舉を爲す

上記出席會員中より議長の指名せる開票立會人鈴木雅次君内藤定靜君松村務君は別室に於て投票紙二百二十一通の開票を爲したり當選會長及七票以上の得票者は左の如し

一八五票 (當選)

日下部 辨二郎君

八票

市瀬恭次郎君

七票

丹羽鋤彦君

七票

吉村長策君

上記總會閉會後講演會に移り下記の講演ありたり

○橋梁の基礎工事及地下鐵道に就て

復興局嘱託 デイ、ヒューズ君

○工事狀況の映畫化

會員內務技師 金森誠之君

引續き内務省荒川改修工事活動寫眞の影寫を爲せり當日來聽者は會員及會員外の者とも併せて百六十餘名ありたり

尙同六時半より晩餐會を開き七十六名の出席者あり盛會裡に同八時散會せり

- 大正十四年二月二十四日東京區裁判所に於て理事工學博士中島銳治君死亡の登記を了せり

- 同年三月五日文部大臣及東京府知事に對し理事工學博士中島銳治君死亡の届出を爲せり

- 同年三月二十六日東京區裁判所に於て理事工學博士日下部辨二郎君補選の登記を了せり

- 同年四月七日文部大臣及東京府知事に對し理事工學博士日下部辨二郎君補選の届出を爲せり

○中島前會長の薨去

前會長工學博士中島銳治君は大正十四年二月十七日薨去に付本會に於て靈前に生花一對及弔詞を呈せり

○岡崎前常議員の薨去

前常議員工學博士岡崎芳樹君は大正十四年一月四日薨去に付本會に於て靈前に花環及弔詞を呈せり

○柴田前常議員の薨去

前常議員工學博士柴田畦作君は大正十四年一月五日薨去に付本會に於て靈前に王串料及弔詞を呈せり

- 同年同月一日土木學會誌第十一卷第一號發行成規の届出を爲し同二日各會員に配付せり

- 准員久森正夫君は「青川」[○]と改姓せられたる旨届出ありたり

- 下記の諸氏は退會せられたり

會員村瀬英一君准員佐藤穂德君同宮崎繁君

- 同年一月十六日以降同年三月十五日迄に入會を承認し名簿に登録したるもの下記の如し(○印ハ准員より轉したるものを示す)
△印ハ學生員

會員(十五名)

○阿部清紀君 石井來太郎君 ○遠藤守一君
 ○大田明治君 ○加藤貢君 ○仲田聰治郎君
 ○原恭造君 福田惣次君 ○古川淳三君
 古山癸一君 ○藤田弘道君 本間源兵衛君
 ○三浦義男君 三好新八君 ○横井増治君

准員(三十四名)

△淺尾基彥君 有田文平君 新井俊君
 石川治平君 △伊藤政惠君 大津寛君
 △小川悅助君 奥田宗一君 加藤木賢介君
 河合惣平君 △北林正孝君 絹笠半藏君
 木村光男君 久保幸信君 小林茂吉君
 小佐野益二君 島田善稻君 清水又一君
 柴崎正君 白鳥啓吾君 竹原規君
 谷口清三郎君 遠山繁君 中村正廣君
 △長岡喜八郎君 廣瀬宗道君 平野侃忠君
 平本源太郎君 松尾英敏君 丸浦忠直君
 森川重雄君 八卷芳夫君 △湯山熊雄君
 渡邊良三君

學生員(三十九名)

安藤勝喜君	伊藤信君	伊藤令二君
泉一雄君	大林勇治君	風間武雄君
勝並治八君	金子恵君	蒲原要三君
菊地成夫君	源五郎丸佐源次君	小山後一君
清水雄吉君	清水政實君	木瀬彌君
杉之尾實之君	高木天君	野代次君
立松實君	寺崎多君	豊住代君
長坂一彥君	永淵五郎君	浪平貞君
二村宏君	西口品三郎君	丹羽健藏君
野口兼吉君	藤井虎雄君	藤原一雄君

古 谷 宾 雄君	松 原 祐 一君	美 藤 義 則君
水 野 錄 三君	宮 嶋 貢君	光 井 三 郎君
村 上 時 治君	山 田 庫 吉君	横 矢 勇君

○同十四年一月十六日より同三月十五日迄に寄贈及交換を受けたる雑誌其他下記
二十六種なり

寄贈を受けたる分

國際建築時論第一卷第二、三號	二冊	國際建築協會
都市研究 第一卷第一號	一冊	兵庫縣都市研究會
滿洲技術協會誌 第二卷第五號	一冊	滿洲技術協會
土木建築資料通信 第七六、七七號	二冊	其 社
會報 第二十二、二十三號	二冊	名古屋工業會
工業評論 第十一卷第二、三、四號	三冊	工業評論社
理科年表大正十四年一冊	一冊	東京天文臺
工事畫報 第一卷第一、二號	二冊	工事畫報社
土木建築誌 第四卷第二、三號	二冊	シ ピ ル 社
道路三月號	一冊	道 路 協 會
金屬マグネシウム電解製造法	一冊	工學博士 銀市太郎君
工政 第六四號	一冊	社團法人工政會
寫真科學 第三號	一冊	寫真科學會
工學紀要 第十五冊第九、十號	二冊	東京帝國大學工學部
工學紀要 第二卷七號及第三卷七號	二冊	京都帝國大學工學部
大江橋意匠設計圖案集	一冊	大阪市都市計畫部
淀屋橋	一冊	港 澳 協 會
港灣 第三卷第二號	一冊	水 曜 會
水曜會誌 第四卷第八號	一冊	三菱電機株式會社神戶製作所 營業課
三菱電機 第一卷第一號	一冊	電機製綱研究會
電機製綱 第一卷第三號	一冊	鐵道大臣官房研究所
大正八年度災害記事	一冊	

交換の分

業務研究資料第十三卷第一、二號	二冊	鐵道大臣官房研究所
工業化學雜誌第廿八編第一、二、三號	三冊	工 業 化 學 會

電氣學會雜誌第四三九、四四〇號 二冊 電 氣 學 會
鐵と鋼 第十一年第二號 一冊 日 本 鐵 鋼 協 會

○准員農學士工學士奥村孝藏君は大正十四年三月四日同後藤克己君は
同年一月二日同匹田貞士君は同年二月十八日同門司虎雄君は同年同
月十八日學生員後藤晋秀君は大正十三年十一月三十日同柴崎晋次郎君
は同十四年三月死去せられたり本會は哀悼の意を表す

新入會者にして既刊會誌希望者に告ぐ

本會々誌は新入會者には入會の月より以降發行に係るものより配付致すべきに付其の以前の會誌御希望の場合は一部に付下記金額振替口座東京一六八二八に拂込用紙通信欄に其旨記入し請求せられたし

殘 部 內 譯

第五卷一號二號	一部 金 壱 圓
第六卷三號六號	同
第七卷一號二號三號四號	同金壹圓五拾錢
第八卷一號二號三號	同金 貳 圓
第九卷一號二號三號五六號	同金 貳 圓
第十卷一號二號三號四號五號六號	同金 貳 圓
第十一卷一號二號	同金 貳 圓
東京市内外交通に關する調査書	金 參 圓
土木學會誌索引	金 五 十 錢

本會會員轉居又は旅行の場合の注意

會員の宿所の不明なるときは會誌の配付を始め其他通信上に差支候に付御轉居の際は至急明細に御通知相成度又御旅行等にて御不在となるも會費の支拂には差支なき様御配慮相成たし

會 費 納 付 に 付 注 意

本會々費は下記の通りにして本會より發する振替集金に對し必ず御支拂の事若し此の集金書へ十五日間中三回の取立未支拂なき場合は最寄郵便局に就き本會振替口座東京一六八二八番に（拂込用紙通信欄に會費たる事を記入の事）御拂込相成度尙整理の都合有之候に付會費一時納付の御豫定又は其の他の都合に依り支拂なき場合は直に御通知相成たし

朝鮮満洲の一部及び青島等振替貯金を取扱はざる地に居住せらるゝ會員は納期の翌月末頃迄集金を受けざるときは爲替其他の方法に依り直ちに御送金相成たし

會員種格	會費年額	自一月至四月	自五月至八月	自九月至十二月
		第一期分二月 微 收	第二期分六月 微 收	第三期分十月 微 收
會 員	金 拾 八 圓	金 六 圓	金 六 圓	金 六 圓
准 員	金 拾 貳 圓	金 四 圓	金 四 圓	金 四 圓
學 生 員	金七圓五拾錢	金貳圓五拾錢	金貳圓五拾錢	金貳圓五拾錢

新に入會したものは月割計算とし入會の翌月集金書を發す

會 費 未 納 に 付 注 意

會費は從來年額を第一期第二期第三期に分割し毎年二月六月十月に振替貯金集金郵便として取立方を郵便局に依託の處往々集金郵便に對して故なく支拂を拒絶し尙他の方法に依りても送金なき者あれ共斯くては會費未納者として遺憾ながら規則第十三條第一項に依り遂に會誌の配付をも停止せらるゝに至るべく又本會に於ても未納金督促の手數一通ならず故に今後右様のことなき様特に御留意の上集金郵便に御拂込相成たし

會 誌 未 着 の 場 合 の 注 意

會誌は毎年二月四月六月八月十月十二月（印刷又は原稿等の都合に依り翌月上旬配付の事あり）に發行し漏なく配付すべきに付翌月未着の場合には一應本會に御照會相成たし從來往々發行後數ヶ月經過して照會せらるゝ向あるも斯くては残部皆無となり遺憾ながら配付不可能のことあるべきに付御留意相成たし

領收報告　自大正十四年一月十六日　至大正十四年三月十五日　間受付分（受付順）

會員大正十三年度第一期分會費

金六圓宛 等田秀靜君 奥田定一郎君

會員大正十三年度第二期分會費

金六圓 奥田定一郎君

會員大正十三年度第三期分會費

金六圓宛 井上範君 山田陽清君 青山鼎之助君

栗原忠三君

金貳圓五拾錢 鈴木長明君

會員大正十四年度第一期分會費

金六圓宛	大窪正君	岡部一君	片吉君
瀛谷競多君	關四郎君	原口要君	安文君
荒川參太郎君	新吉君	井綠君	藤勇君
青木壽君	井繁君	元松君	木定君
磯海國吉君	岩常君	稻和君	野次君
井上範君	英治君	祥生君	大勝君
岩井芳通君	源夫君	晃三郎君	有二郎君
遠藤吉君	宗治君	太郎君	勝次郎君
太田三君	甲太君	精一郎君	芳馬君
大藤丹彥君	敏行君	太郎君	三馬君
奥山彦藏君	陽一郎君	太郎君	馬治君
笠置正君	地雄君	太郎君	助俊君
金古久君	江彦君	太郎君	道茂君
菊池忠君	彦三郎君	太郎君	守良君
久保正雄君	重彦君	太郎君	藏穀君
佐藤三四郎君	謙二郎君	太郎君	次次郎君
坂口榮禎君	九軍君	太郎君	真新君
鈴木義多郎君	茂彦君	太郎君	外定君
杉井和一郎君	孝君	太郎君	一三郎君
關田忠正君	治君	太郎君	束正君
中鷹太郎君	英君	太郎君	次次郎君
近富正義君	塚太郎君	太郎君	一郎君
東福寺正雄君	木太郎君	太郎君	吉平君
南部常次郎君	直太郎君	太郎君	君
中村謙一君	中山太郎君	太郎君	君
西條覺君	仲野太郎君	太郎君	君
濱野瀬君	原田太郎君	太郎君	君
伴宜君	八平太郎君	太郎君	君
古川阪次郎君	新井太郎君	太郎君	透君

細野 芳彦 三郎君
 松浦 圓四郎君
 三輪 周正君
 宮崎 健介君
 森山 井介君
 吉渡 芦吉君
 渡芦 石井君
 内海 伊藤君
 奥田 泰助君
 小田 田助君
 久保 田君
 後藤 坂助君
 関川 田君
 千利 正君
 中島 利君
 能見 光君
 福田 一郎君
 三池 貞君
 山内 濬君
 本山 太郎君
 吉田 亥君
 池上 田君
 小川 田君
 鴨居 田君
 北瀧 澤君
 田寺 望君
 長長 幸君
 平井 幸君
 堀内 貞君
 宮内 義則君

 星野 一郎君
 丸浦 康慶君
 三宮 武忠君
 庭茂 本忠君
 口吉 康茂君
 足立 蔭平君
 石橋 勤祐君
 楠木 川平君
 小大 木村君
 衣桑 竹村君
 莽彦 城村君
 下關 田村君
 高鶴 池村君
 永原 田村君
 水谷 阿部君
 武山 阿石君
 田中 田村君
 岩井 上田君
 美陽 墓田君
 藤喜 村田君
 忠志 井田君
 藤傳 内井君
 野喜 陽田君
 樹志 井田君
 昌爲 井田君
 倍夫 墓田君
 平人 井田君
 劳夫 幸君君
 浅志 君君君
 案井 喜井君
 倉坂 喜井君
 倉根 井井君
 倉藤 井井君
 倉井 井井君
 倉保 井井君
 三輪 井井君

 曲星 尾太郎君
 真島 覺吉君
 墓村 健次郎君
 峯宮 幸吉君
 長山 伸平君
 本口 三直君
 山和 本準君
 渡足 田準君
 石市 部田君
 井止 原他君
 上負 他平君
 負與 大原君
 黒倉 大原君
 墓境 貴大君
 杉田 墓境君
 田樺 仁寿君
 植寺 幸萬君
 本寺 善太君
 下關 三太君
 高鶴 忠太君
 永原 利太君
 原水 賴太君
 谷武 重太君
 武山 兼太君
 田中 修太君
 岩見 之太君
 谷井 代太君
 岩井 喜太君
 池見 喜太君
 墓井 有太君
 本見 有太君
 田中 有太君
 池見 有太君
 田中 有太君
 本見 有太君
 田中 有太君

 松田 亮太郎君
 三溝 亮吉君
 村口 新次郎君
 山口 忠太郎君
 和渡 忠誠君
 伊藤 康慶君
 石乾 金次郎君
 乾遠 太次郎君
 小和 太之郎君
 小神 太鹿君
 神久 太鹿君
 後澤 太敏君
 澪田 太惟君
 鈴竹 太正君
 高長 三利君
 丹藤 政君
 三本 雄君
 本山 雄君
 吉池 雄君
 伊岡 雄君
 神久 雄君
 坂瀧 雄君
 龍津 雄君
 中服 雄君
 郡部 雄君
 鹿前 雄君
 鹿重 雄君
 本川 雄君
 川口 雄君
 喜用 雄君
 喜前 雄君
 田十一 雄君

吉田耕一君
荒木文四郎君
今村眞謙喜君
岩淵英之助君
大田黒宣三君
加川熊二君
小坂越爲君
新鈴助郎君
土井良太君
萩原俊一君
福島宽三君
松名元五君
星原九郎君
野井信忠君
井橋上時君
木戸時彦君
浦元三晋君
村田貞種君
田本文一君
原藏作君
糸田信良君
堀公嘉君
川子重鹿君
口藤吉三君
寺村象徳君
松子通雄君
村光武君
野井通雄君

吉安二君
義和陸君
見忠次君
石井頴一郎君
上善司君
沖誠君
一季藏君
札磐君
高巖君
義吉君
中川幸太郎君
林助原君
保宮元君
吉青傳君
今小戶君
加藤君
後藤君
新川君
十前君
山石君
大坂君
天井君
須木君
沼田君
濱村君
安蒲君
塚三君
小楠君
瀧花君
井又君
太郎君
策君
郎君
吉君
民君
佐郎君
瑞君
天保君
壯次君
助君
助君
鹽君
全君
孝君
義君
能君
勇君
市君
和君
川君
田君
島君
林君
田君
村君
幸君
川君
安君
勝君
坂君
中君
野君
畠君
山君
稻君
山君
船君
齊君
野君
安君
荻君
近君
坪君
原君
靜君
雄君

吉正八君
芳治助君
木治助君
神重政君
富吉政君
武吉洋君
虎吉雄君
利吉哉君
久吉吉君
利吉夫君
久吉吉君
利吉吉君
根吉留君
松吉次君
永吉郎君
笠吉工君
中吉君
駒吉君
良吉并君
太吉君
清吉君
潤吉君
次吉君
保吉君
益吉君
孝吉君
三吉君
彦吉君
松吉君
木吉君
佐吉君
筒吉君
三吉君
松吉君
井吉君
宇吉君
權吉君
島吉君
谷吉君
中原吉君
松吉君
山吉君
岡吉君
水吉君
堀吉君
有吉君
尾吉君
清吉君
中吉君
林愛士君

平野正雄君	樋口操君	匹田敏夫君	古川晴一君
百瀬國三郎君	湯川秋生君	横山辰次郎君	岡部三郎君
小山友直君	小宮甲四郎君	鎌江忠吾君	菅野忠五郎君
久野直君	山田陽清君	平全祐君	松永幸一君
松本虎太君	森田松三郎君	北工惇夫君	北尾傳君
小溝茂橋君	神谷秀吉君	西高工村	竿靜君
山東兵藏君	佐野藤次郎君	中西池氏	田啓三伸君
遠武勇蕉君	西池復文君	平山内伊平君	内多良三仲君
野口寅之助君	小野龍一君	朝倉政次郎君	森山莊一君
眞島寅三郎君	木村憲七郎君	小野龍一君	山莊忠吉君
青山鼎之助君	竹俣侯一郎君	木村秀太郎君	伊藤長右衛門君
池田篤三郎君	中村越三四郎君	中村英惟	松林三鐵君
清岡己九思君	池田一郎君	岡田五敬	根下良雄君
佐藤俊久君	桶田九郎君	久保嘉一郎君	木橋利二君
鳥取末治郎君	斎藤孝二郎君	高橋良二郎君	藤芳兵君
堀親道君	小野常治君	菅原良二郎君	山口俊君
横山徳太郎君	佐佐原辰雄君	戸三原興四郎君	加賀秀造君
河原直文君	久保永勇吉君	定浦村明君	山口秀子君
佐藤長太郎君	福田稔吉君	池正祥君	堀見繁子君
松田貞治郎君	賀奈良吉君	長尾季元君	高島健作君
杉浦宗三郎君	堀口勉一郎君	大井田足君	松河邦平君
野方寅吉君	稻垣兵太郎君	鶴木勝三君	大竹一平君
小池慎藏君	久保田豊君	木村喬君	島滿英君
海野斐雄君	近新三郎君	安永五三君	邊原忠君
上原恵通君	永田民也君	青木善馬君	古川淳三君
伊津野憲亮君	津田安治郎君	遠藤守一君	古川淳三君
樺島正義君		八島茂君	古山癸一君
庄野巻治君		長澤達君	仲田聰治郎君
春木節郎君		山本敏君	加藤貢君
姫野健一君		内山新之助君	
筒井丑太郎君		阿部清紀君	
金貳圓宛		鈴木長明君	
大田明治君			
金四圓五拾錢宛			
金參圓宛			
金四圓宛			
杉本好太郎君			
金壹圓五拾錢			
會員大正十四年度第二期分會費			
金壹圓五拾錢宛		大西清君	古山癸一君
金六圓		高梨耕幣君	

會員大正十四年度第三期分會費

金四圓五拾錢 大西清君

准員大正十一年度第二期分會費

金參圓 西岡貞喜君

准員大正十一年度第二期分會費

金四圓 西岡貞喜君

准員大正十二年度第二期分會費

金四圓 宛 木村芳男君 西岡貞喜君 小堆錄郎君

増井彦松君

准員大正十二年度第三期分會費

金四圓 宛 松浦康秋君 木村芳男君 松谷正君

石松潔君 長澤啓三郎君 長谷川松枝君 西岡貞喜君

川上謙太郎君 岡崎逸三君 本並藤七君 新井止郎君

小堆錄郎君

准員大正十三年度第一期分會費

金四圓 宛 佐藤健一郎君 高野太郎君 木村芳男君

森鹿之助君 前田兼雄君 泰野重義君 德田嘉久君

石松潔君 山川興藏君 長谷川松枝君 西岡貞喜君

下川潮君 川上謙太郎君 小堆錄郎君

金貳圓 宮藏重長男君

准員大正十三年度第二期分會費

金四圓 宛 米田達次郎君 濱田茂造君 松浦康秋君

佐藤健一郎君 藤田恒喜君 木村芳男君 久原友一君

松谷正君 佐藤廉平君 岡田民一郎君 長澤啓三郎君

河戸萬吉君 住田秀君 山川興藏君 阿部一郎君

岡崎逸三君 富家欣吾君 小堆錄郎君

金貳圓 宛 西田精一君 原芳男君 吉村富之助君

徳重正雄君

金參圓貳拾五錢 橫田稔君

金參圓 宛 田中誠一君 北條次男君

准員大正十三年度第三期分會費

金四圓 宛 清水千代治君 龜尾喜一郎君 木村芳男君

鈴木敷一君 松谷正君 泰野重義君 住田薰君

中川一美君 磐野九一郎君 西岡貞喜君 下川潮君

森義之君 上野長三郎君 小堆錄郎君 村尾伴一君

田中敬二君

金貳圓 宛 末納哲太郎君 江崎善愛君 松尾春雄君

金壹圓 宛 爲田不二君 清水幸一郎君 水野赳夫君

東良治君 西村隆雄君

金參圓 宛 福森宇三郎君 楠川盛之君 後藤久吉君

居川太朗君 井上禎一君 富田光儀君

准員大正十四年度第一期分會費

金 四 圓 宛	末 綱 智 太 郎 君	前 田 錦 雄 君	阿 部 米 一 看
清 水 熊 雄 君	上 田 富 君	下 川 潮 君	下 川 潮 君
川 村 龍 三 郡 君	吉 野 一 雄	白 木 左 都 郎 君	白 木 左 都 郎 君
新 井 止 又 耕 君	森 文 友 元	岩 崎 晴 一 郡 君	岩 崎 晴 一 郡 君
伊 藤 田 永 林	高 中 有 天	青 牛 千 山	富 山 新 飯 伊 饭
友 若 新 市	石 石 伊 宇	山 新 泉 伊 井	大 爲 松 本 千 鼠
若 新 市	藤 健 治	藤 上 木	松 入 田 村
池 漆 折 尾	音 合 治	江 大 盐 藤	屋 井 有 貢 修
原 原 龍 之 重	治 治	鹽 藤 山 原 木	村 樹 悅 敏
高 久 助 君	元 三 敬	加 鏡 北 鈴 關	北 仙 有 廣
田 原 藏 君	太 敬 太	鈴 關 龍 田	慶 忍 武
池 漆 折 尾	茂 光	富 德 長 新 逸	仙 有 廣
原 古 重 正	亮 仁	德 長 新 逸 松	慶 忍 武
高 谷 亮 助	辰 之 鏡	水 宗 安 柳	仙 有 廣
田 津 村 介 松	鍛 亮 之 仁	水 金 片 川	慶 忍 武
土 井 井 井	外 戶 中 原 松	柳 金 片 川	仙 有 廣
德 良 田 田 田	中 仁 原 松	川 吉 工 工	慶 忍 武
奈 良 田 田 田	所 田 津 木	工 清 鈴	仙 有 廣
永 田 田 田 木	田 木 伊 本 谷	清 鈴	慶 忍 武
馬 朝 松 松 箕	津 木 岐 本 村		
堺 松 松 箕	山 吉 金 子		
堺 加 菊 紀 栗	山 吉 金 神		
堺 加 菊 紀 栗	上 木 木		
堺 加 菊 紀 栗	黑 栗 鈴		
堺 加 菊 紀 栗	木 木 鈴		

鈴木千代	藏君	造君	良馬	鷲君
田園	智君	孝君	橋木	雄君
松高	助君	耶君	桑葉	熙君
市中	吉君	朝君	廣定	雄君
瀧鶴	男君	助君	谷川	邦君
年萩	君也	君	井野	勝太郎
原平	治君	君	原澤	吉見
藤掛	新寅	君	多島	省郎
成中	達守	君	野原	勝久
沼松	十鶴	君	澤平	貞七
眞松	芳	君	耶助	見
水村	井清	君	耶助	也
山山	三誠	君	耶治	智
吉渡	勝	君	雄	正太郎
阿荒	太矢	君	鷲	佐三
石稻	隆太	君	文榮	勝一
伊石	佐佑	君	堺	智君
遠	正莞	君	三鹿	之
小岡	元康	君	文榮	洲
落	誠二	君	堺	大金
安	隆秀	君	堺	春田
今	正亥	君	堺	本井
井	磯英	君	堺	山林
井	源藤	君	堺	嘉田
大	藤虎	君	堺	山本
大	大鷲	君	堺	倉田
大	太鷲	君	堺	八郎
赤	太荒	君	堺	太郎
新	秋元	君	堺	民源
井	重保	君	堺	清

五十嵐作榮君

金參圓宛	松尾英敏君	藤岡末太郎君	門司武久君
中村卓郎君			
金貳圓宛	畠山好伸君	古川淳三君	大田明治君
八島茂君			
金壹圓宛	横井増治君	河津彦一君	仲田聰治郎君
金壹圓貳拾五錢	湯山熊雄君		

准員大正十四年度第二期分會費

金四圓宛	末綱哲太郎君	阿部米一君	渡邊清作君
河津彦一君			

金參圓拾七錢	草野源八郎君		
金壹圓宛	松尾英敏君	藤岡末太郎君	門司武久君

准員大正十四年度第三期分會費

金四圓	阿部米一君		
金八拾參錢	草野源八郎君		

學生員大正十二年度第二期分會費

金貳圓五拾錢	長岡喜八郎君		
--------	--------	--	--

學生員大正十二年度第三期分會費

金貳圓五拾錢宛	福田武雄君	伊藤茂利三君	園部三郎君
目黒清雄君	長岡喜八郎君	水野赳夫君	井上頼一君
金六拾貳錢宛	廣川憲二郎君	安倉安範君	

學生員大正十三年度第一期分會費

金貳圓五拾錢宛	福田武雄君	北條次男君	園部三郎君
爲田不二君	石田啓次郎君	長岡喜八郎君	伊藤政惠君
安倉安範君	吉原正明君	井上頼一君	

學生員大正十三年度第二期分會費

金貳圓五拾錢宛	福田武雄君	伊藤茂利三君	園部三郎君
小林一市君	廣川憲二郎君	爲田不二君	福森宇三郎君
目黒清雄君	石田啓次郎君	長岡喜八郎君	伊藤政惠君
安倉安範君	松尾春雄君	西村隆雄君	
金壹圓貳拾五錢宛	西田精一君	吉村富之助君	徳重正雄君
金六拾貳錢	北條次男君		
金壹圓八拾七錢	渡部瀬作君		

學生員大正十三年度第三期分會費

金貳圓五拾錢宛	松田勘次郎君	長岡喜八郎君	伊藤政惠君
湯山熊雄君			
金壹圓貳拾五錢宛	江崎善愛君	松尾春雄君	
金壹圓八拾七錢宛	爲田不二君	辰野長太郎君	水野赳夫君
西村隆雄君			
金六拾貳錢宛	福森宇三郎君	後藤久吉君	居川太朗君
井上頼一君			

學生員大正十四年度第一期分會費

金貳圓五拾錢宛	松田勘次郎君	小陳綱一郎君	森俊夫君
松下幹雄君	樋田廣正君	丹羽健藏君	藤井莊介君
宮越義重君	白井一郎君	武本光太郎君	
金壹圓貳拾五錢	湯山熊雄君		
金六拾參錢	辰野長太郎君		
金貳圓	尾崎秀之君		

學生員大正十四年度第二期分會費

金貳圓五拾錢	尾崎秀之君
--------	-------

學生員大正十四年度第三期分會費

金貳圓五拾錢	尾崎秀之君
--------	-------